

2020(令和2)年度資金収支 決算概要

資金収支計算書

2020年度における法人の全ての諸活動に対する収入と支出の資金の動きを明らかにした計算書類。企業会計の「キャッシュ・フロー計算書」に相当

学校法人 和泉短期大学

(単位:千円)

資金収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	475,520	469,342	6,178
手 数 料 収 入	6,660	7,141	△ 481
寄 付 金 収 入	1,000	2,740	△ 1,740
補 助 金 収 入	59,450	73,578	△ 14,128
	100	70	30
付随事業・収益事業収入	18,868	16,406	2,462
受取利息・配当金収入	19,582	20,639	△ 1,057
雑 収 入	18,242	22,506	△ 4,264
前 受 金 収 入	145,700	165,330	△ 19,630
そ の 他 の 収 入	123,949	28,040	95,909
資金収入調整勘定	△ 159,502	△ 165,096	5,594
資金収入合計	709,569	640,696	68,873
前年度繰越支払資金	1,904,164	1,904,164	
収入の部合計	2,613,733	2,544,860	68,873
資金支出の部			
人 件 費 支 出	406,732	397,535	9,197
教育研究経費支出	153,175	152,953	222
管 理 経 費 支 出	119,443	113,185	6,258
施 設 関 係 支 出	120,796	20,280	100,516
土 地	100,000	0	100,000
建 物	20,796	20,280	516
設 備 関 係 支 出	3,318	3,044	274
教育研究用機器備品	2,300	2,295	5
図 書	1,018	749	269
資 産 運 用 支 出	669,818	571,880	97,938
有価証券購入支出	600,000	0	600,000
金銭の信託購入支出	0	500,000	△ 500,000
第3号基本金引当特定資産	1,909	1,669	240
定期預金繰入支出	3,000	7,000	△ 4,000
減価償却引当資産繰入支出	63,000	63,000	0
積 立 保 険 金	1,909	211	1,698
そ の 他 の 支 出	15,766	15,820	△ 54
奨 学 貸 付 金	1,000	0	1,000
前 期 末 未 払 金	8,826	8,820	6
預 り 金 支 払	5,940	7,000	△ 1,060
〔予 備 費〕	24,410		24,410
資金支出調整勘定	△ 13,635	△ 14,406	771
資金支出合計	1,499,823	1,260,291	239,532
翌年度繰越支払資金	1,113,910	1,284,569	△ 170,659
支出の部合計	2,613,733	2,544,860	68,873
資金収支差額	△ 790,254	△ 619,595	△ 170,659

教育環境充実資金募金、愛のいずみ基金

経常費補助金
施設整備費補助金
地方公共団体補助金

受託事業収入(委託訓練生受託料)

受取利息回り 0.375%

設備利用料、退職金財団交付金他

特定資産等取崩収入、預り金等収入

2019年度末 現金預金

研究費、教材費、実験実習費他

法人経費、広報宣伝費他

3号館チラー2台設置工事他

遠隔授業スタジオ機器備品

※ 有価証券から科目変更

現金預金からの預け替え
指定合同運用金銭信託購入

退職給与引当特定資産からの

退職金財団掛金 3月分
退職金

期末未払金
退職金財団掛金 3月分
退職金

2020年度末 現金預金

2020(令和2)年度 活動区分資金収支決算概要

(単位:千円)

教育活動による資金収支	科 目						金 額	
	収 入	学 生 生 徒 等 納 付 金 収 入						469,342
		手 数 料 収 入						7,141
		特 別 寄 付 金 収 入						2,740
		経 常 費 等 補 助 金 収 入						70,651
		付 随 事 業 収 入						16,406
		雑 収 入						22,506
		教 育 活 動 資 金 収 入 計						588,786
	支 出	人 件 費 支 出						397,535
		教 育 研 究 経 費 支 出						152,953
管 理 経 費 支 出						113,185		
教 育 活 動 資 金 支 出 計						663,673		
差 引						△ 74,887		
調 整 勘 定 等						22,412		
教 育 活 動 資 金 収 支 差 額						△ 52,475		
施設設備等活動資金収支	施 設 設 備 等 活 動 資 金 収 入 計						882,997	
	施 設 設 備 等 活 動 資 金 支 出 計						966,323	
	差 引						△ 83,326	
	調 整 勘 定 等						△ 2,997	
	施 設 設 備 等 活 動 資 金 収 支 差 額						△ 86,323	
小 計 (教育活動資金収支差額+施設設備等活動資金収支差額)						△ 138,798		
その他の活動資金収支	科 目						金 額	
	そ の 他 の 活 動 資 金 収 入 計						1,287,769	
	そ の 他 の 活 動 資 金 支 出 計						1,768,566	
	差 引						△ 480,797	
	そ の 他 の 活 動 資 金 収 支 差 額						△ 480,797	
支払資金の増減額 (小計 + その他の活動資金収支差額)						△ 619,595		
前 年 度 繰 越 支 払 資 金						1,904,164		
翌 年 度 繰 越 支 払 資 金						1,284,569		

2020(令和 2)年度 事業活動収支 決算概要

事業活動収支計算書

2020年度における学校法人の収支均衡状況を明らかにし、学校法人が健全であるかを示す計算書類。
企業会計の「損益計算書」に相当。

(単位:千円)

	科 目	予 算	決 算	差 異
		(79.3%)	(77.0%)	
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	475,520	469,342	6,178
		(1.1%)	(1.2%)	
	手数料	6,660	7,141	△ 481
		(0.2%)	(0.4%)	
	寄付金収入	1,176	2,740	△ 1,564
		(9.9%)	(11.6%)	
	経常費等補助金	59,550	70,651	△ 11,101
		(3.1%)	(2.7%)	
	付随事業収入	18,868	16,406	2,462
		(2.9%)	(3.7%)	
事業活動支出の部	雑収入	18,242	22,506	△ 4,264
	教育活動収入計	580,016	588,786	△ 8,770
	人件費比率	(67.0%)	(64.5%)	
	人件費	401,764	393,304	8,460
	専任教員給	201,661	199,405	2,256
	兼任教員給	10,172	10,046	126
	専任職員給	163,680	158,697	4,983
	兼任職員給	12,317	9,794	2,523
	役員報酬	3,800	3,650	150
	退職給与引当繰入額	6,147	7,130	△ 983
	退職金	3,987	4,582	△ 595
	教育研究費比率	(34.7%)	(34.0%)	
	教育研究経費	207,846	207,420	426
	(減価償却額)	(54,495)	(54,460)	(35)
	管理経費比率	(21.2%)	(19.7%)	
	管理経費	127,134	119,982	7,152
	(減価償却額)	(7,691)	(7,473)	(218)
	(広報宣伝費)	(21,164)	(19,970)	(1,194)
	教育活動支出計	(736,744)	(720,706)	(16,038)
教育活動収支差額		(△ 156,728)	(△ 131,920)	(△ 24,808)
教育活動外収支	受取利息・配当金	19,582	20,639	△ 1,057
	教育活動外収入計	19,582	20,639	△ 1,057
	教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額		(△ 19,582)	(△ 20,639)	(△ 1,057)
経常収支差額		(△ 137,146)	(△ 111,281)	(△ 25,865)
特別活動収支	資産売却差額	0	0	0
	その他の特別収入	0	2,997	△ 2,997
	特別収入計	0	2,997	△ 2,997
	資産処分差額	463	461	2
	その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計	463	461	2
特別収支差額		(△ 463)	(△ 2,536)	(△ 2,999)
〔予備費〕		26,247		26,247
基本金組入前当年度収支差額		△ 163,856	△ 108,745	△ 55,111
基本金組入額合計		△ 9,580	△ 5,604	△ 3,976
当年度収支差額		△ 173,436	△ 114,349	△ 59,087
前年度繰越収支差額		2,752,869	2,752,869	0
基本金取崩額		0	0	0
翌年度繰越収支差額		2,579,433	2,638,520	△ 59,087
事業活動収入計		599,598	612,422	△ 12,824
事業活動支出計		763,454	721,167	42,287
事業活動収支差額(基本金組入前当年度収支差額)		△ 163,856	△ 108,745	△ 55,111
事業活動収支差額比率(旧帰属収支差額比率)		-27.3%	-17.8%	
基本金組入額		△ 5,604	(第1号 3,935、第3号 1,669)	

教育活動収支

学校法人の本業である教育活動の

専任教員 19名、専攻科 3名
兼任教員 22名、専攻科 3名

法人 1名
職員 19名

非常勤職員、看護師、学生
外部講師

教育活動外収支

財務活動及び収益事業に係る
活動の収支
教育活動収支が支出超過の場合
支出超過分をここで賄えるかが
課題

特別収支

特別な要因によって、一時的に
発生した臨時的な活動の収支

その他の特別収入

施設設備費補助金(遠隔推進事業)

資産処分差額

教)機器備品処分差額
図 書 処分差額

教育活動収支差額 + 教育活動外
収支差額 = 経常収支差額
経常収支差額 + 特別収支差額
= 基本金組入前当年度収支差額
(旧 帰属収支差額)

支出超過の場合
減価償却額の範囲内であれば、
資金ショートはない。

事業活動収支差額

学校法人の財政面の将来的な
余裕を示す

2020(令和2)年度 貸借対照表 決算概要
2021年 3月31日

(単位:千円)

資 産 の 部				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	摘 要
固定資産	7,063,622	6,537,813	525,809	当期増加額 当期減少額 = 増 減
有形固定資産	2,803,409	2,842,419	△ 39,010	23,323 — 62,333 = △ 39,010
土地	1,928,418	1,928,418	0	0 — 0 = 0
建築物	753,202	781,302	△ 28,100	20,280 — 48,380 = △ 28,100
構築物	7,051	9,851	△ 2,800	0 — 2,800 = △ 2,800
教育研究用機器備品	26,237	33,390	△ 7,153	2,294 — 9,447 = △ 7,153
管理用機器備品	3,850	5,228	△ 1,378	0 — 1,378 = △ 1,378
図書	84,651	84,230	421	749 — 328 = 421
				当期減少額は減価償却額と処分差額
特定資産	3,007,537	2,949,868	57,669	
第2号基本金引当特定資産	100,000	100,000	0	第2号基本金組み入れ計画対応特定資産
第3号基本金引当特定資産	337,537	335,868	1,669	第3号基本金(和泉奨学金基金)対応資産
減価償却引当特定資産	2,043,000	1,980,000	63,000	前年度末減価償却累計額に対しての準備預金
退職給与引当特定資産	167,000	174,000	△ 7,000	教職員前年度末退職給与引当金に対する準備預金 定期預金へ預け替え
施設拡充引当特定資産	360,000	360,000	0	
その他の固定資産	1,252,676	745,526	507,150	当期増加額 当期減少額 = 増 減
電話加入権	690	690	0	0 — 0 = 0
施設利用権	185	246	△ 61	0 — 61 = -61
金銭の信託	500,000	0	500,000	800,000 — 300,000 = 500,000
定期預金	739,900	732,900	7,000	退職給与引当特定資産からの預け替え
積立保険金	11,901	11,690	211	教職員積立保険金—退職者保険金取崩額
流動資産	1,310,402	1,920,738	△ 610,336	
現金預金	1,284,569	1,904,164	△ 619,595	翌年度繰越支払資金に一致 500,000千円を金銭の信託に預け替
未収入金	22,186	13,595	8,591	
貯蔵品	3,647	2,978	669	退職金財団交付金、施設整備補助金 委託訓練生受託料
立替金	0	1	△ 1	災害時備蓄品等
資産の部合計	8,374,024	8,458,551	△ 84,527	
負債の部				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
固定負債	170,081	174,312	△ 4,231	全教職員の年度末退職支給額
退職給与引当金	167,531	171,762	△ 4,231	保育園定期借地権契約 敷金
預り敷金	2,550	2,550	0	退職金財団掛金 3月分 退職金
流動負債	187,180	158,730	28,450	
未払金	14,406	8,820	5,586	2021年度1年生・専攻科生 前期学納金(委託生等は含まず)
前受金	165,330	142,910	22,420	
預り金	7,444	7,000	444	教職員共済掛金、源泉所得税他
負債の部合計	357,261	333,042	24,219	
純資産の部				
科 目	本年度末	本年度末	増 減	
基本金	5,378,244	5,372,640	5,604	学校法人が取得した固定資産 (建物、構築物、機器備品等)
第1号基本金	4,890,707	4,886,772	3,935	
第2号基本金	100,000	100,000	0	土地取得計画(2号館隣地)
第3号基本金	337,537	335,868	1,669	
第4号基本金	50,000	50,000	0	奨学金基金で運用する資産の額
繰越収支差額	2,638,519	2,752,869	△ 114,350	
翌年度繰越収支差額	2,638,519	2,752,869	△ 114,350	最低保持すべき1ヵ月分の運転資金
純資産の部合計	8,016,763	8,125,509	△ 108,746	
負債の部、純資産の部	8,374,024	8,458,551	△ 84,527	

注記 1. 減価償却額の累計額の合計額 2,086,423 千円
2. 翌会計年度以降の基本金への組入額 0 千円

2020 年度決算書概要説明

厳しさを増す運営状況

2021 年 5 月 28 日（金）開催の理事会、評議員会において 2020 年度決算が承認されました。

2020 年度決算の概要を説明いたします。学校法人会計の計算書類は、資金繰りの状態を表す「資金収支計算書」、経営状態を表す「事業活動収支計算書」、財政の安全性を表す「貸借対照表」により表示し、私立学校法第 47 条及び学校法人会計基準第 4 条に定められた規則に基づき作成しています。

本法人の財務に関する公表は、「財務計算書に関する書類」とともに、決算書の概要として、資金収支決算概要、活動区分資金収支決算概要、事業活動収支決算概要、貸借対照表決算概要を公表します。

資金収支計算書は、2020 年度中の全ての資金の流れを表示した計算書です。資金収入合計は 640,696 千円です。これに対し資金支出合計は 1,260,291 千円です。619,595 千円支出超過です。

2020 年度末支払資金である翌年度繰越支払資金（**現金預金**）は 1,284,569 千円で、前年度繰越支払資金（現金預金）1,904,164 千円に比べて**資金収支差額は、619,595 千円減少**しました。現金預金減少の主な要因は低金利下のため、現金預金から金銭の信託に 500,000 千円預け替えたことによります。

事業活動収支計算書は、当該年度の学校法人の収入及び支出の均衡状況を明らかにし、学校法人が健全であるかを示す計算書です。3 つの収支区分（①教育活動収支、②教育活動外収支、③特別収支）から構成されています。

経常収入（教育活動収入 **588,786** 千円と教育活動外収入 **20,639** 千円）**609,425** 千円の 77%を学納金に依存しているため、学生数の減少は、本法人の運営に甚大な影響を及ぼすこととなります。事業活動収支差額（基本金組入前当年度収支差額）**△108,745** 千円から第 1 号基本金 3,935 千円と第 3 号基本金 1,669 千円の合計額 **5,604** 千円を基本金に組入れた後の当年度収支差額は **114,349** 千円支出超過でした。

教育活動支出の大半を占める人件費は、393,304 千円で人件費比率は、64.5%です。教育研究経費は 207,420 千円、管理経費は 119,982 千円でした。

3 つの区分の合計額である**事業活動収入計**は 612,422 千円、**事業活動支出計**は、721,167 千円でした。

2020 年度はコロナ禍による感染拡大防止等のために予備費から支払報酬手数料他に 3,753 千円使用しました。

貸借対照表は、2020 年度末における当法人の資産の部、負債の部、純資産の部の 3 つの要素から構成され、学校法人の**財政状態**を明らかにする計算書です。有形固定資産の土地、建物、構築物、機器備品等については、取得価額から減価償却累計額等を控除した金額で表しています。資産の部合計は、8,374,024 千円です。退職給与引当金と前受金が大部分を占める負債の部合計は、357,261 千円です。基本金と繰越収支差額で構成されている純資産の部合計は、8,016,763 千円です。負債の部合計と純資産の部合計は、**8,374,024** 千円です。

○ 学校法人和泉短期大学の財政見通しについて

少子化による 18 歳人口の減少、保育者養成校の増加、受験生の 4 年制大学志向、2020 年度高大接続改革等、本学を取り巻く経営環境は年々急速に変化しています。

本学は、経常収入の 77.0%を学納金に依存している現状において、入学者の定員確保、離学者の防止は喫緊の課題となっています。

2020 年度はコロナ禍ではありましたが、3 号館の外壁防水塗装及び屋根補修工事、3 号館大型チラー 2 台取替更新工事、1 号館・3 号館受変電設備内高圧コンデンサー、ブレーカー取替更新工事、窓枠サッシカバー工法漏水対策工事等を行いました。

2021 年度は、小教室ブラインド取替更新工事、LED 照明器具への取替更新工事、3 号館女子

トイレ改修工事、デジタル化への対応経費（電子決裁システム、web 出願）等を行います。

相模原市に移転後 45 年が経過し、校舎等の計画的な修繕計画及び教育の質保証と可視化のための ICT 機材の整備、教育研究活動の維持向上を図るために教育環境の整備計画と経費削減をはじめとした経営の効率化とのバランスを保ち、一層の財政基盤の強化を図って参ります。

伊藤忠彦新理事長による「2021 年度学校法人和泉短期大学の基本構想」は、3 つ柱として

1. 建学の精神とスクールモットーに基づく教育の明確化、2. 地域密着型の短期大学として地域連携活動の強化、3. ガバナンスとコンプライアンスの確立を中心に事業展開をして参ります。

また、2020 年度から改正私立学校法の施行に伴い、学校法人和泉短期大学第 2 次中期計画 15 のビジョン」（2020 年度～2024 年度）を策定し、評議員会、理事会で承認されています。新型コロナウイルス感染拡大により先行き不透明な時代の中で、年々厳しさを増している経営状況下ではありますが、本学の教育環境を整備充実させていくために、2021 年度も引き続き「教育環境充実資金募金」と本学独自の給付型奨学金「愛のいずみ基金奨学金」の募金活動を行います。

そして、中期計画にあるように、2022 年度収容定員の変更による学則変更を文部科学省に届け出ました。今後も本学のさらなる発展を目指して今後も「出るを制して、入るを計る」ことを原則とし、日頃から業務改善と経費削減に取り組み、入念に効率的にそして慎重に予算を執行し資金の有効活用に努めます。

建学の精神である「キリスト教信仰に基づく教育と人格形成」、スクールモットーである「愛と奉仕」に基づいた本学の特色のある教育を展開し、学生にとって居心地の良い明るいキャンパス、地元密着型、実力養成型の短期大学を目指して教職員、法人関係者一体となり努力して参ります。

事務局長 土 橋 正 文